

2022年4月26日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社和らいふ様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、株式会社和らいふ様(北海道札幌市、代表取締役 土屋 登巳雄様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	株式会社 和らいふ
所在地	札幌市中央区北4条西13丁目1番地95
代表者	代表取締役 土屋 登巳雄
業種	呉服小売業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



株式会社 和らいふ SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年4月26日
株式会社 和らいふ
代表取締役 土屋 登巳雄

SDGsの達成に向けた取組

社員全員が安心して働ける職場環境づくり

多様な社員がそれぞれのライフステージに合わせながらキャリア形成を構築し、個々の能力が最大限発揮できるよう職場環境を整備して、ダイバーシティ経営及びワークライフバランスの実践に向けた取り組みを行ってまいります。

【具体的な取り組み】

- ・労働時間管理の徹底による働き方対応の実施
- ・目安箱の設置、ハラスメント教育の徹底
- ・役職に応じた研修体制によるキャリアサポート
- ・時短勤務やフレックス制度導入
- ・産休、育休、看護休暇制度
- ・福利共済制度の導入



環境に配慮した事業活動

自社の事業活動から排出される廃棄物の削減、CO2の削減に対して積極的に取り組むと共に、環境に配慮したサービスの提供を通じて、お客様と一緒に地域の環境保全に貢献できるよう努めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・3Rの推進（レンタル商品の再利用、輸送品梱包材の切替、リサイクル商品（廃棄ガラスの滞留等））
- ・照明のLED化
- ・社内デジタル化推進によるペーパーレスへの取組
- ・プラスチック製品廃止への取組

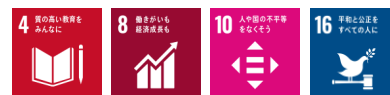


社会的責任に基づいた事業活動

「母から子へ 子から孫へ」代々継承される“着物”を、より多くのお客様に、より長く、より安心してご利用いただけるよう、ユニバーサルデザインへの対応と、コンプライアンスの徹底、サービス・品質向上に努めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・消費者保護に係る法令遵守の徹底と開示
- ・社内でコンプライアンスに関する勉強会、外部研修の実施
- ・オンラインでのお客様窓口の開設
- ・車いす利用者向けの振袖、着付けサービスの実施
- ・プライバシーポリシーの策定と開示

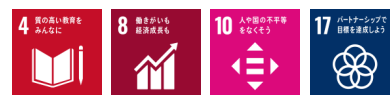


社会の暮らしや発展への貢献

創業より110年、北海道という地で地域に支えていただきながら共に成長してまいりました。今後も、事業活動を通して、伝統文化の継承（七五三・十三参り・成人式）に貢献していくと共に、地域活性化に向けて様々な活動に取り組んでまいります。

【具体的な取り組み】

- ・沖縄の子供たちに雪だるまを届ける事業の継続
- ・地元劇場への協賛
- ・地元人材の積極採用、高齢者延長雇用制度
- ・ボランティア休暇の導入
- ・浴衣や袴の着付け教室、室内わらじ等のワークショップ開催への取組



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

